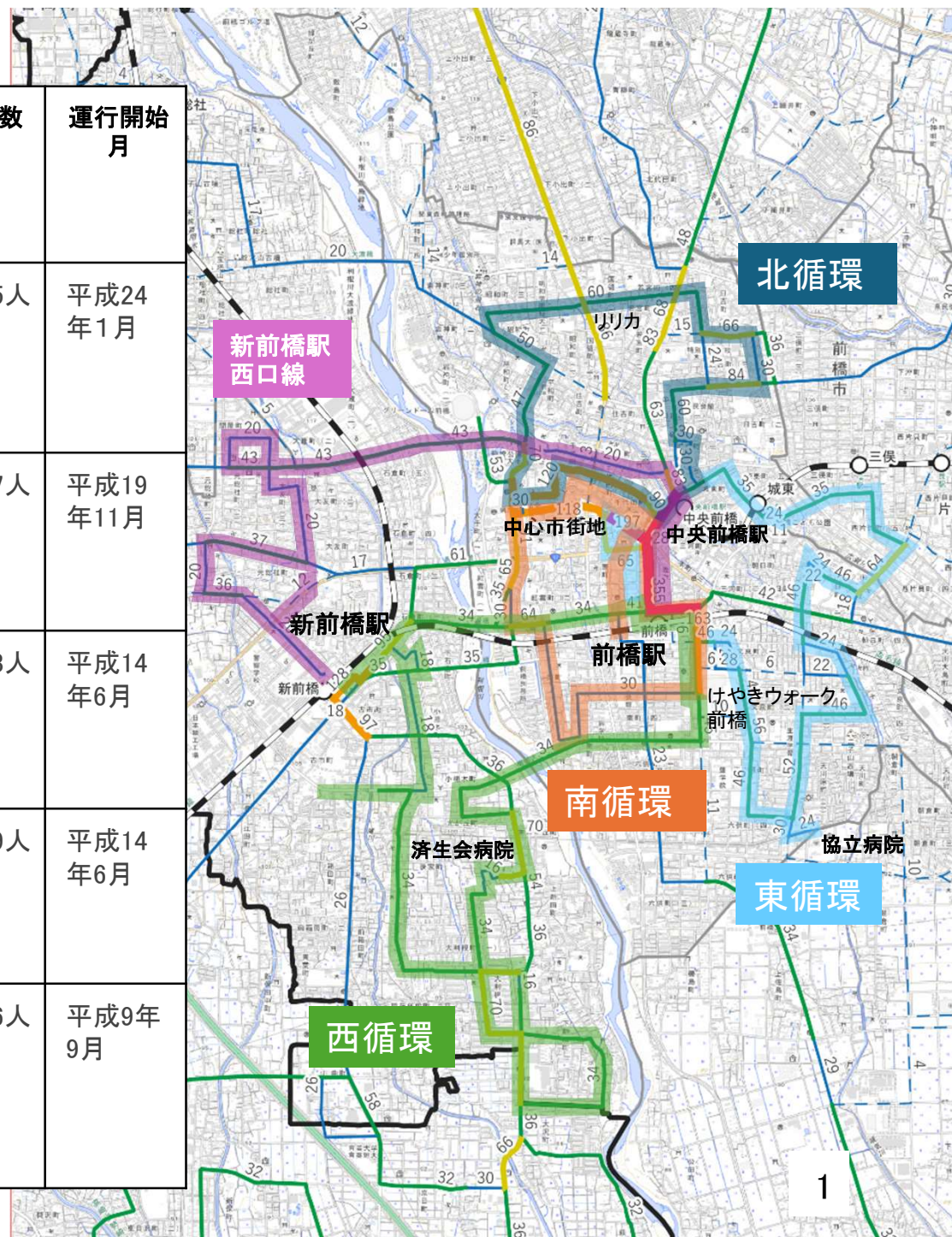


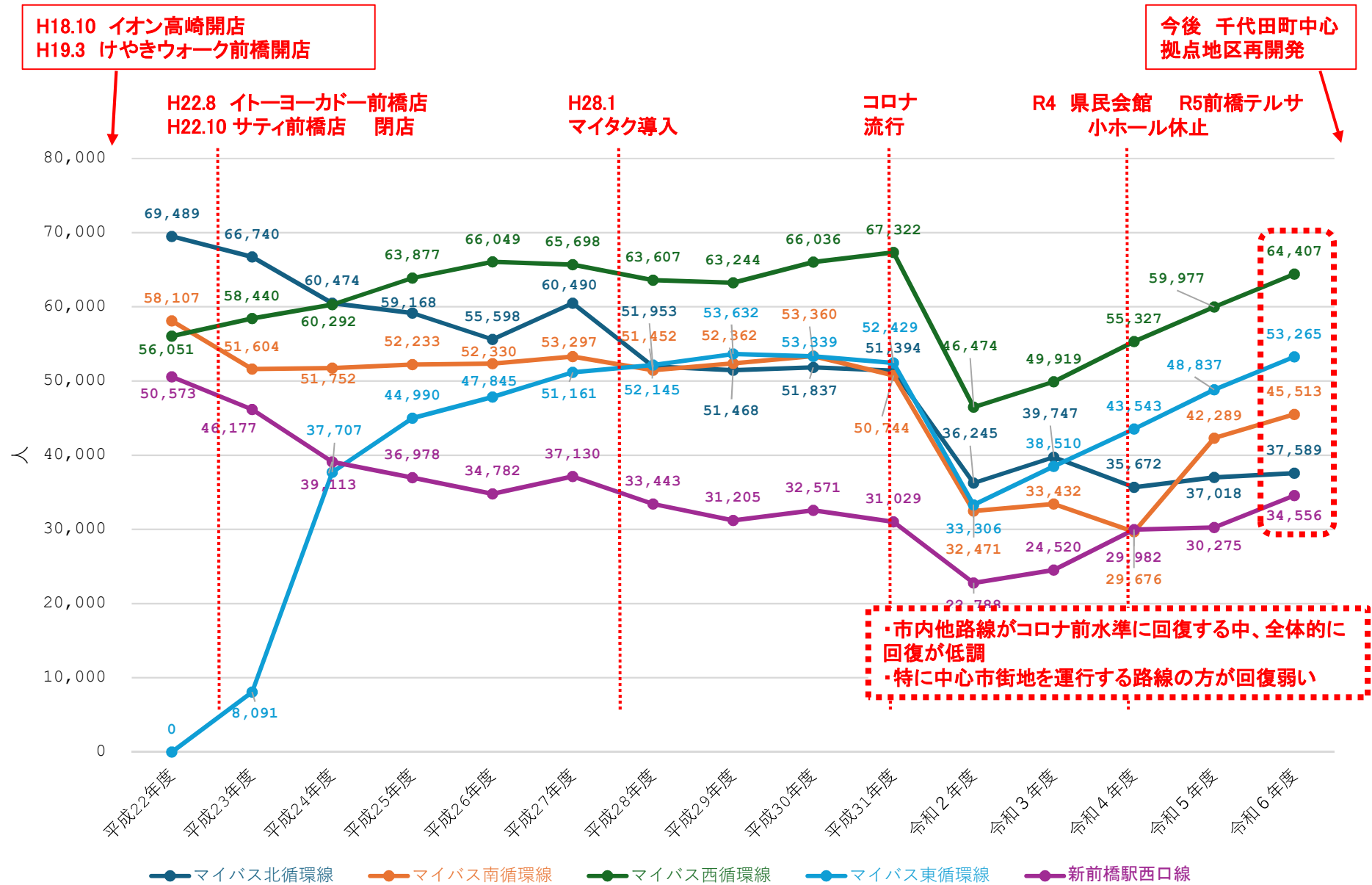
循環系路線
(マイバス・新前橋駅西口線)
の現況と課題について

■循環系路線の基本情報

路線名	運行事業者	時間帯	運行本数 (平日)	キロ程	利用者数 (R6)	運行開始 月
マイバス 東循環線	永井運輸	8-20	左回り・右回り 各12便/日 60分 間隔	約10.6km	53,265人	平成24 年1月
マイバス 西循環線	永井運輸	9-20	左回・右回り 各9便/日 70分 間隔	約17.0km	64,407人	平成19 年11月
マイバス 南循環線	関越交通	9-19	右回り30 便/日 20 分間隔	6.30km	45,513人	平成14 年6月
マイバス 北循環線	関越交通	9-19	右回り30 便/日 20 分間隔	7.48km	37,589人	平成14 年6月
新前橋駅 西口線	群馬中央バス	7-20	上下各12 便/日 約 60分間隔	8.20km又 は 7.20km	34,556人	平成9年 9月



循環系路線の利用者数の推移



マイバス南北循環導入時の考え方

マイバスの南北循環の導入時には、市民参加のワークショップ方式(平成11年から12年に実施)により検討が進められ、以下のコンセプトに整理した経緯があります。

1 導入目的

- ・公共交通活性化と既存バス路線網の補完
- ・高齢者、子どもなどの自動車を利用できない人の移動をサポート
- ・中心市街地の魅力のひとつとしての交通利便性
- ・公共交通を利用するライフスタイルの提案

2 主な利用対象者

- ・高齢者、主婦等の昼間時間帯の利用者
- ・交通弱者の利用や自動車利用からの転換を図る

3 路線案と運行頻度

- ・中心市街地を中心に、駅・公共施設・病院等をポイントとする
- ・既存バス路線との競合は避ける
- ・20分間隔の運行頻度

4 料金設定

- ・ワンコインの料金設定

5 バス車両

- ・小型、低床式バス
- ・わかりやすいデザイン
- ・利用しやすいバス停間隔

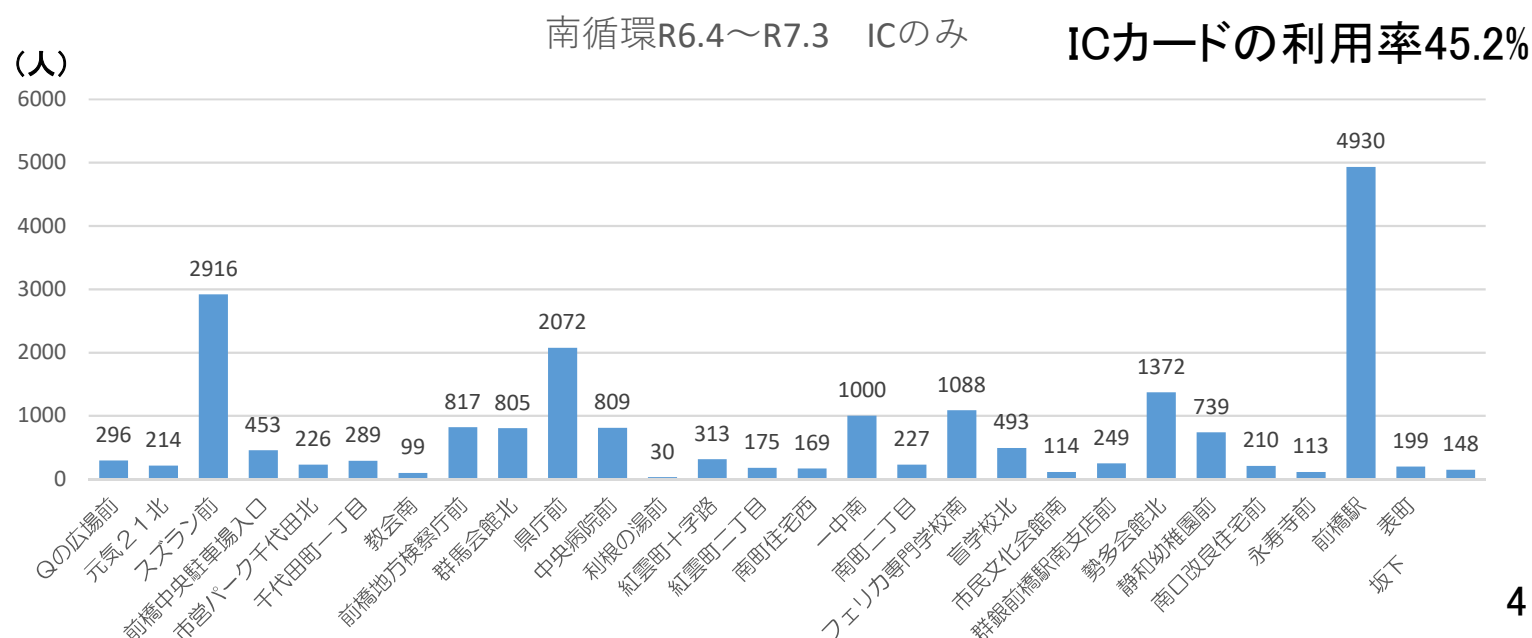
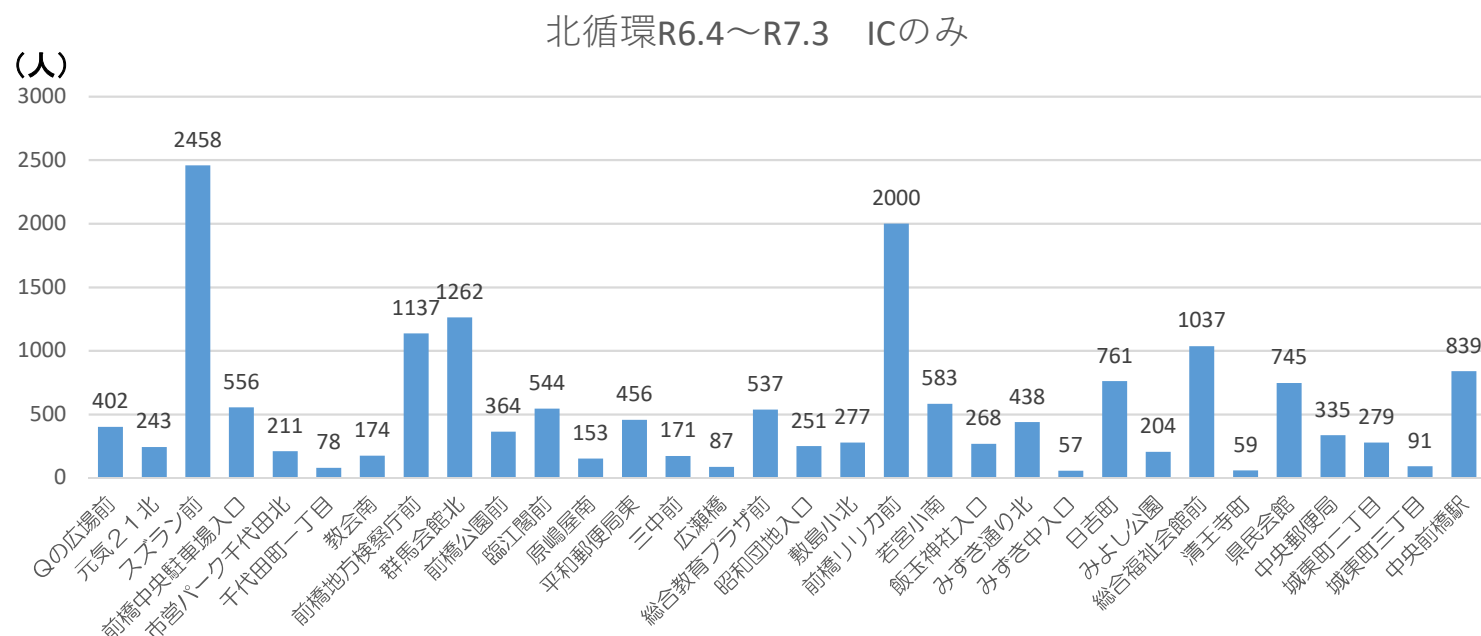
6 利用促進等

- ・市民主導の利用促進策
- ・バス運行と連動した利用者サービスを随時検討



マイバス乗車停留所の状況1(令和6年度ICカードのみ)

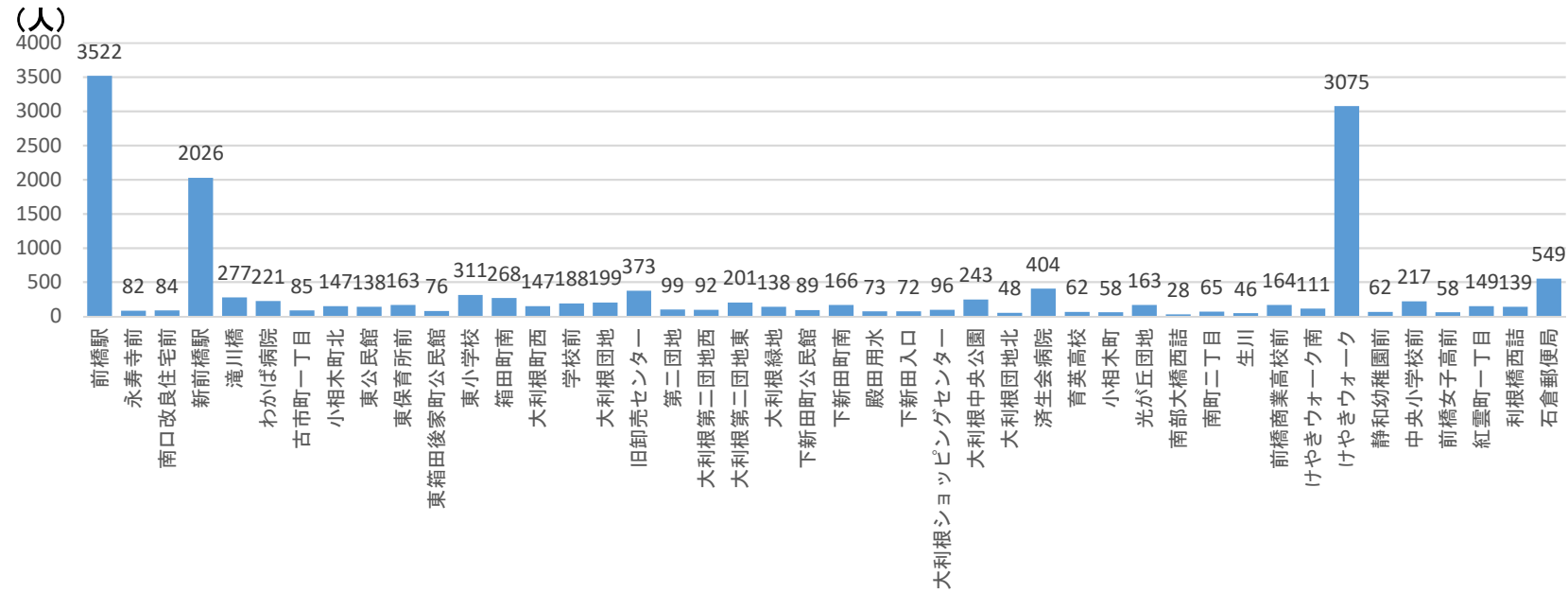
ICカードの利用率45.4%



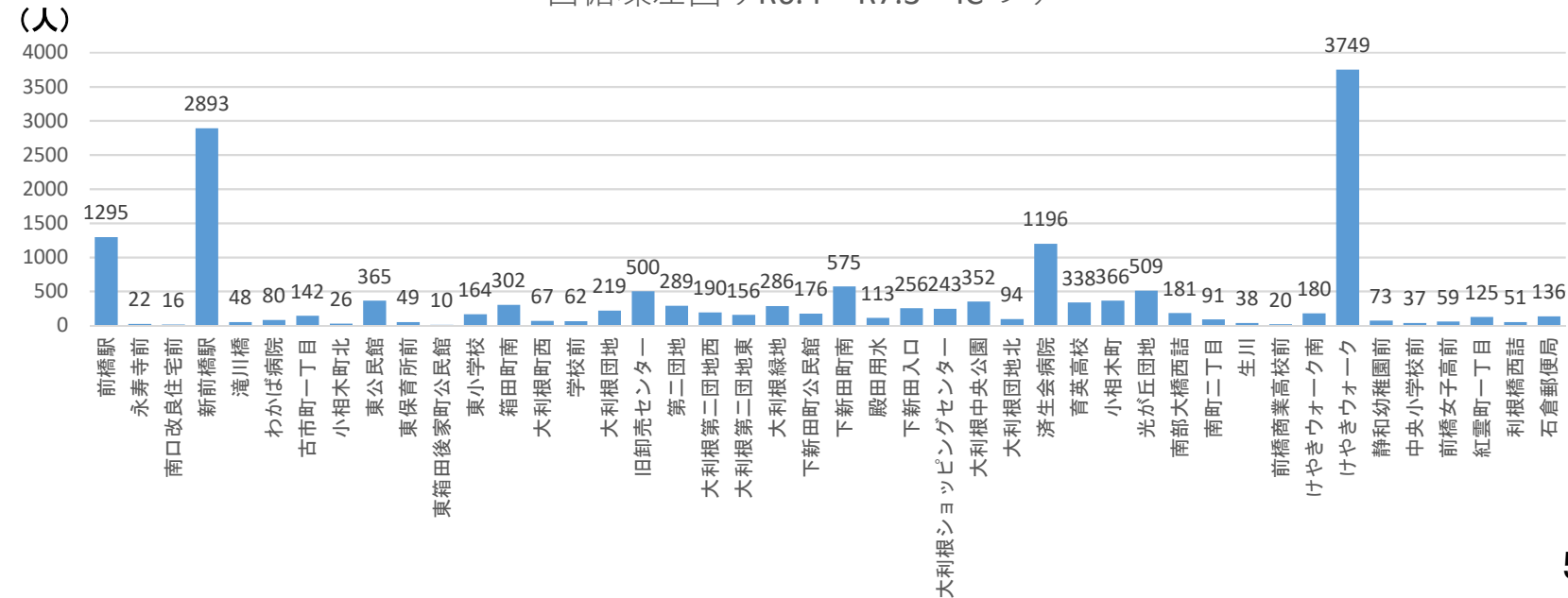
マイバス乗車停留所の状況2(令和6年度ICカードのみ)

ICカードの利用率48.3%

西循環右回り R6.4～R7.3 ICのみ



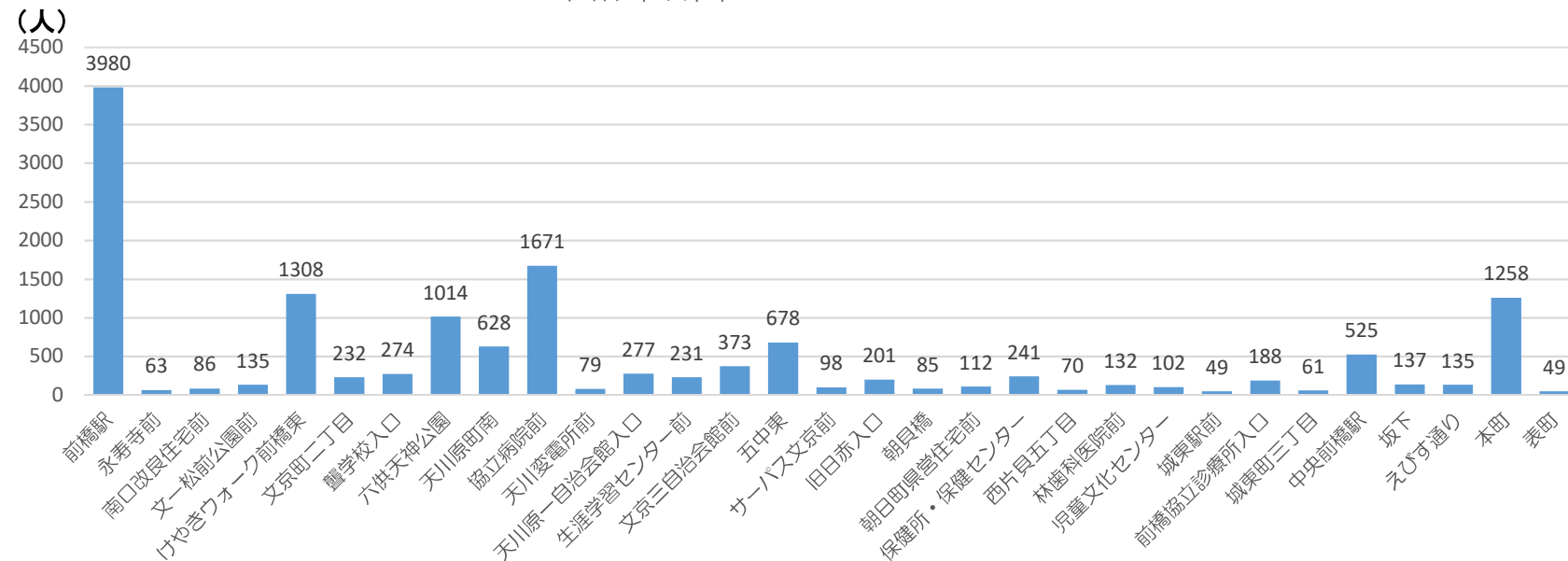
西循環左回り R6.4～R7.3 ICのみ



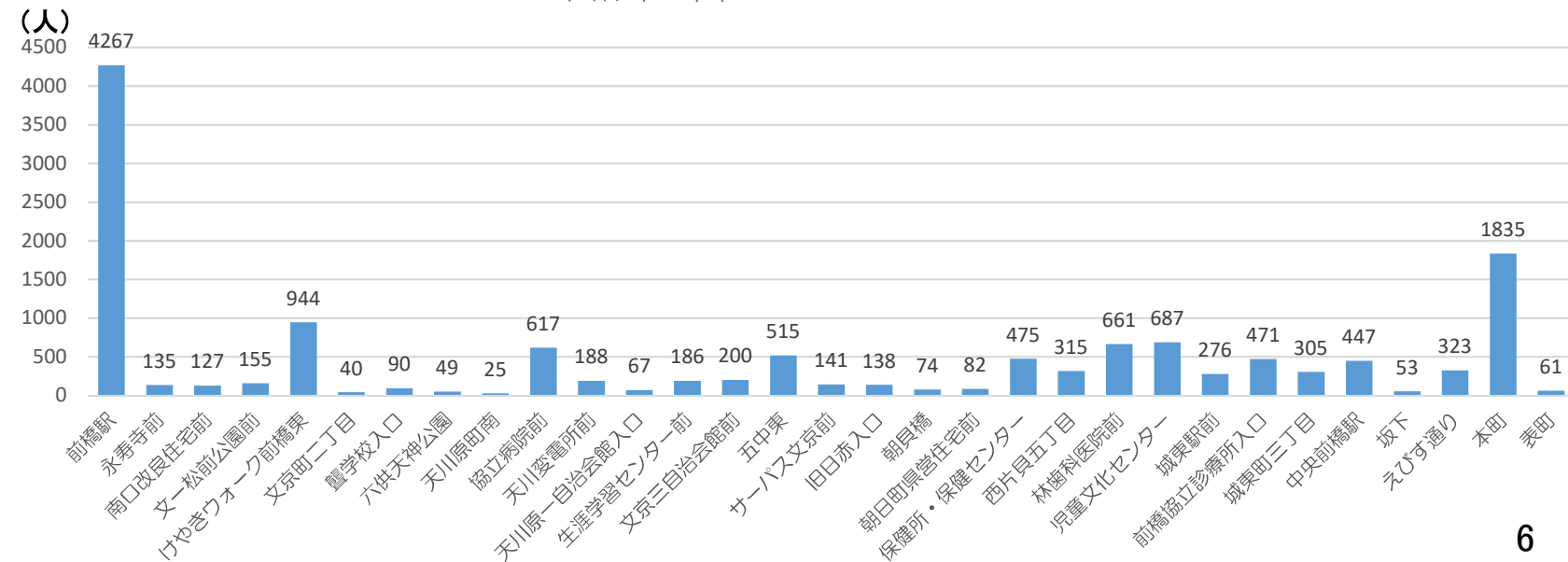
マイバス乗車停留所の状況3(令和6年度ICカードのみ)

ICカードの利用率53.3%

東循環右回り R6.4～R7.3 ICのみ



東循環左回り R6.4～R7.3 ICのみ



新前橋駅西口線の乗降者数の状況(令和6年度ICカードのみ) ICカードの利用率76.8%

降車バス停 乗車バス停	01_前橋駅	02_表町	03_坂下	04_中央前橋駅前	05_立川町通り東	06_立川町通り西	07_遊園地地下	08_公社ビル入口	09_大渡温水プール前	10_元総社二丁目	11_問屋会館前	12_老年病研究所前	13_マーキュリーホテル前	14_大友町	15_NHK入口	16_産業道路入口	17_明神東	18_明神前	19_総社神社南	20_元総社	21_県民共済前	22_市町村会館前	23_新前橋駅西口
01_前橋駅		28	109	1231	124	114	109	1608	183	569	343	263	77	97	235	7	47	58	28	24	11	16	325
02_表町			3	6	1	2	5	36	9	166	12	1	1	2	4	0	9	4	6	0	9	1	6
03_坂下				0	1	0	0	20	5	59	4	12	1	28	6	0	3	1	12	2	5	18	4
04_中央前橋駅前					1	8	7	57	139	73	27	20	6	4	96	5	1	3	221	0	9	4	18
05_立川町通り東						0	7	17	8	43	1	9	5	10	1	12	10	0	2	0	5	11	27
06_立川町通り西							20	114	267	698	105	118	18	99	17	6	24	17	47	7	4	20	176
07_遊園地地下								4	42	34	11	19	3	6	5	3	10	6	5	87	48	8	48
08_公社ビル入口									0	6	1	1	1	0	5	2	2	3	1	2	2	2	446
09_大渡温水プール前										0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	4	170
10_元総社二丁目											1	1	0	2	3	3	5	2	5	0	1	16	401
11_問屋会館前												2	0	1	1	2	1	0	0	3	1	2	615
12_老年病研究所前													0	0	0	2	3	2	3	1	0	51	387
13_マーキュリーホテル前														0	1	0	0	0	0	0	1	4	413
14_大友町															0	0	0	2	2	0	0	1	247
15_NHK入口																0	2	0	0	0	0	0	53
16_産業道路入口																	0	0	3	0	1	0	42
17_明神東																		0	0	0	1	1	201
18_明神前																			0	0	0	2	134
19_総社神社南																				0	0	0	146
20_元総社																					0	0	16
21_県民共済前																						0	6
22_市町村会館前																							0
23_新前橋駅西口																							

※青のセルのバス停は全12便中10便(朝を除く)が運行

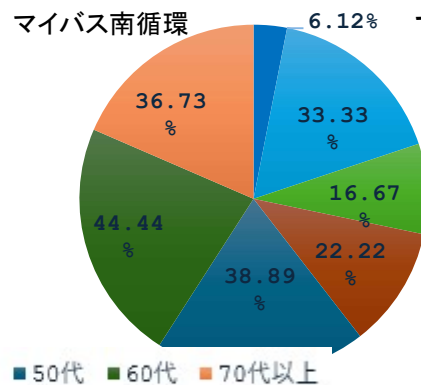
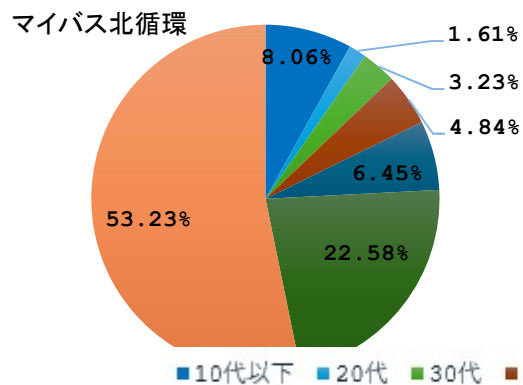
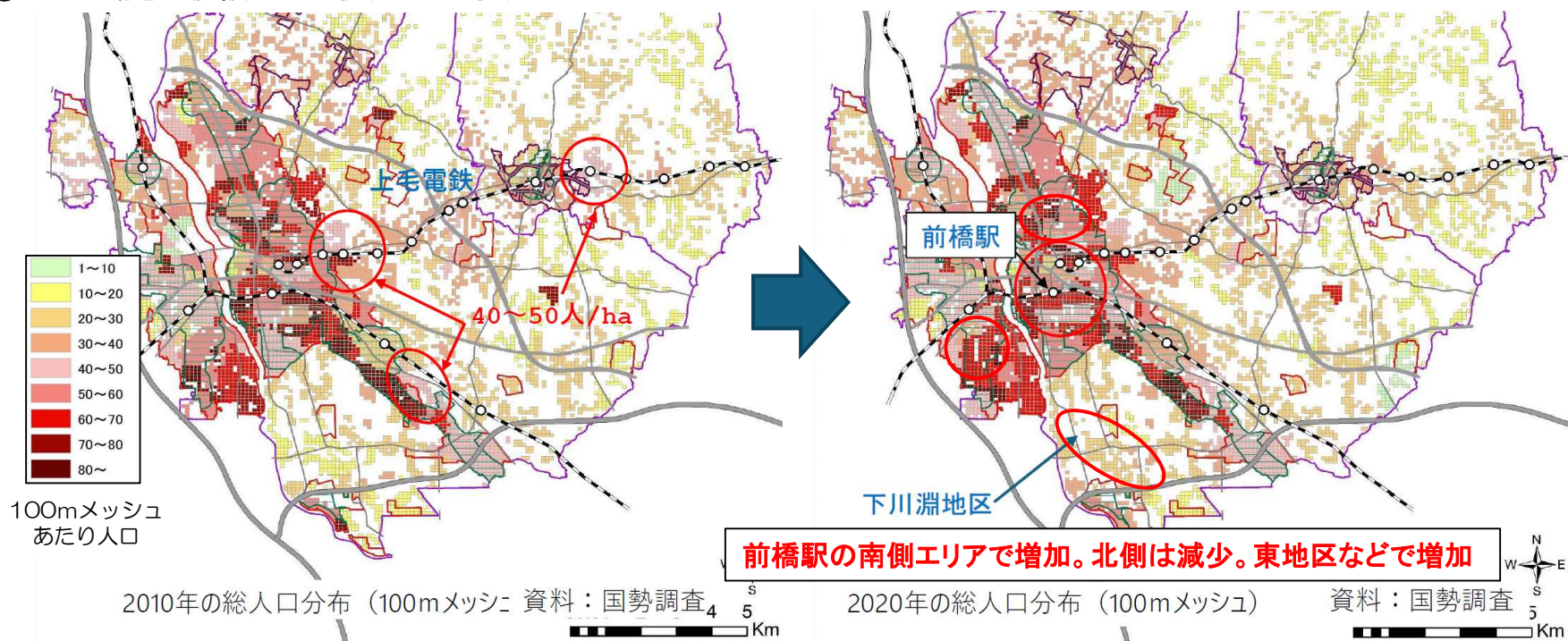
降車バス停 乗車バス停	01_新前橋駅西口	02_市町村会館前	03_県民共済前	04_元総社	05_総社神社南	06_明神前	07_明神東	08_産業道路入口	09_NHK入口	10_大友町	11_マリーキュリーホテル前	12_老年病研究所前	13_元総社二丁目	14_問屋会館前	15_大渡温水プール前	16_公社ビル入口	17_遊園地地下	18_立川町通り西	19_立川町通り東	20_中央前橋駅前	21_坂下	22_表町	23_前橋駅
01_新前橋駅西口		4	16	32	124	96	481	70	155	408	599	530	910	609	214	547	53	131	29	40	11	9	236
02_市町村会館前			0	0	1	1	4	0	0	3	8	3	5	1	15	4	14	188	16	3	2	1	5
03_県民共済前				0	0	1	0	0	0	0	15	1	1	2	15	3	8	8	2	7	2	1	6
04_元総社					0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	2	4	18	4	2	0	4
05_総社神社南						0	0	0	0	0	2	0	3	1	2	1	14	45	11	66	3	3	41
06_明神前							0	0	1	0	0	3	2	1	0	0	7	34	10	1	2	11	55
07_明神東								0	0	0	0	10	0	0	1	0	4	24	5	3	7	2	31
08_産業道路入口									0	0	0	7	0	0	1	1	15	16	16	7	29	6	13
09_NHK入口										0	0	25	1	0	0	0	21	7	28	5	44	2	162
10_大友町											0	0	3	0	0	1	16	195	44	2	62	13	32
11_マリーキュリーホテル前												0	0	0	0	3	26	194	14	11	9	17	177
12_老年病研究所前													0	0	0	0	41	112	36	15	13	13	328
13_元総社二丁目														0	0	2	22	526	57	38	73	99	507
14_問屋会館前															0	0	338	788	9	22	30	4	229
15_大渡温水プール前																2	62	375	21	154	21	8	181
16_公社ビル入口																	18	1060	19	44	26	14	957
17_遊園地地下																			2	2	1	0	58
18_立川町通り西																			0	34	0	5	52
19_立川町通り東																				3	0	0	146
20_中央前橋駅前																					0	2	141
21_坂下																						0	23
22_表町																							1
23_前橋駅																							

※青のセルのバス停は全12便中10便(朝を除く)が運行

循環系路線に想定される課題

10月からマイバスの運賃の変更を予定しているが、循環系の路線については導入時から変更はほぼしないで運行を続けてきた。しかしながら、利用が低迷していることを踏まえると**以下①から④までの観点から利用促進のための変更が必要**ではないか？

①人口の動態や施設の立地状況などの状況



マイバス北循環と南循環の利用者の年齢層（R6アンケート時）

北循環は60代以上の利用が75%以上

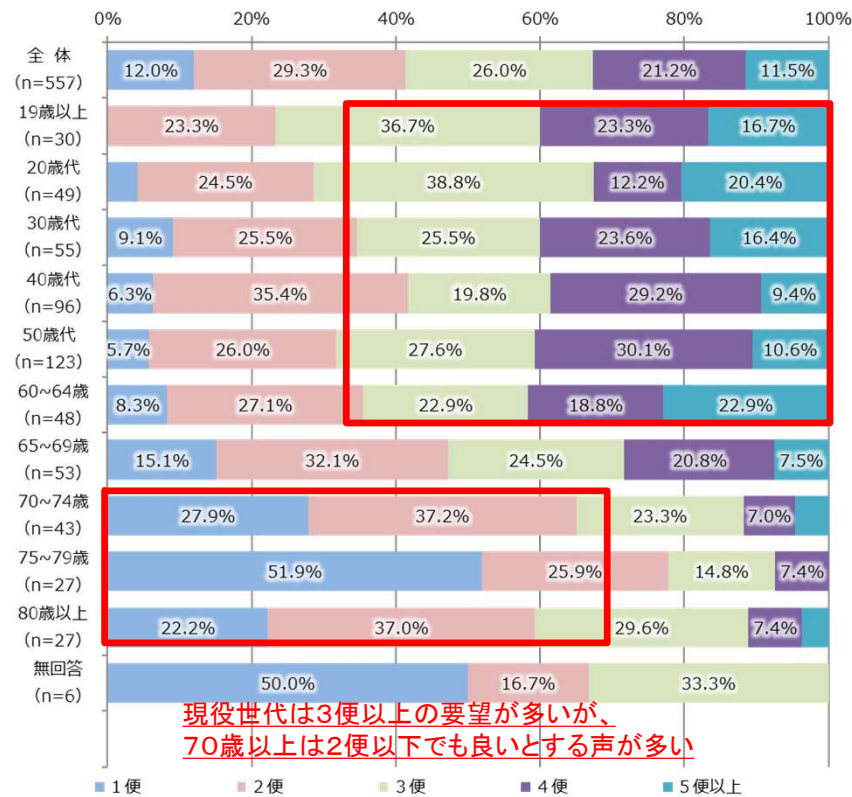
南循環は各年代の利用者がいる状況（前橋駅などの移動に使われているか）

循環系路線に想定される課題

②利用者が求める運行頻度と運行時間

(高齢者をターゲットとするのか、現役世代もターゲットとするのか。)

■年齢別×路線バスに求める1時間あたりの運行便数

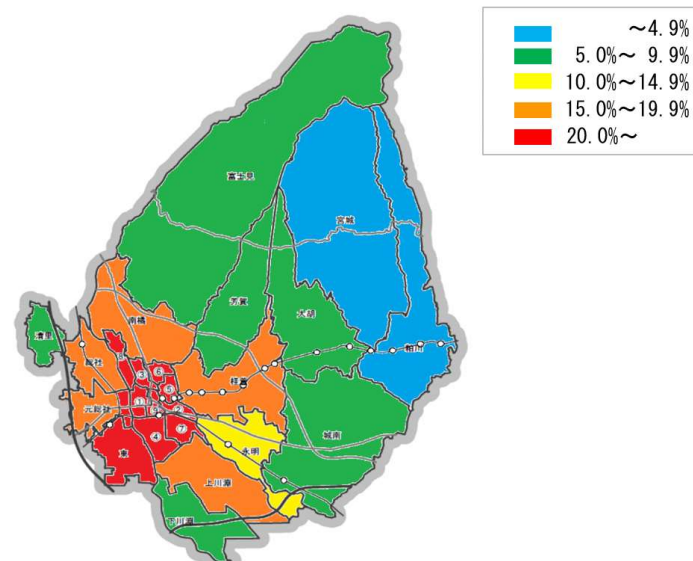


現役世代は3便以上の要望が多いが、70歳以上は2便以下でも良いとする声が多い

マイバス南北循環は20分間隔で運行され現役世代の要望にも応えられるだけのサービス水準であるが、運行時間帯(特に朝)が適していない。他の循環系路線も時間帯やサービス水準の検討が必要

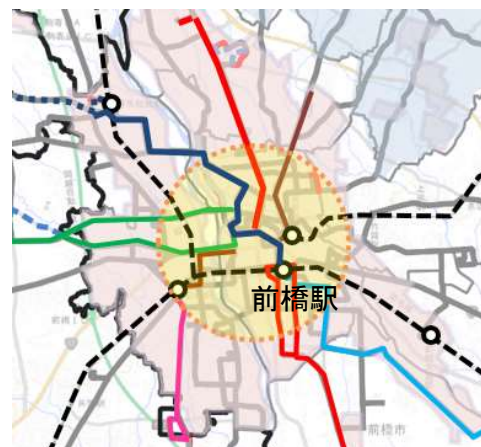
③マイタクとの競合の可能性

マイタク 75歳以上人口に対する利用率



マイタクは年間20万回程度利用されているが主に市街地の市民に利用され、一定程度のバス需要はタクシーに転換している可能性(入り組んだ路地を運行する必要性があるか)

④放射状のバス路線網の補完、路線再編との整合



駅を中心とした放射状の路線の補完、まちなかの回遊性を高めるための見直し